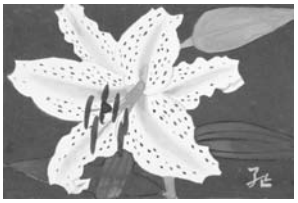
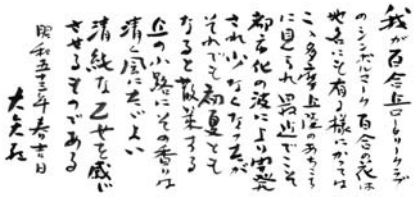
Weekly Report

2007～2008年度
平成19年10月23日(火)
第 1420 回例会

国際ロータリー2590地区 **川崎百合丘ロータリークラブ**

会長　佐々木 恒治
幹事　服部　三男
会報　松井 惠美子




作者の言葉

我が百合丘ロータリークラブのシンボルマーク百合の花は
世界に共有の様になってはこゝ多摩丘陵のあちこちに見られ異邦でこそ
都会化の波により開発され少なくなった花がそれでも初夏ともなると散策する
丘の小路にその香りは清々風に乗ってよい
清純な乙女を感じさせるものである
昭和五十三年春吉日
大久保

ロータリーは
分かちあいの心

ROTARY SHARES

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/

第1420回例会記録　平成19年10月23日(火)　16/47回

＜点鐘＞　佐々木会長

＜ソング＞　我等の生業　千の風になって

＜お客様ご紹介＞

川崎市文化財団副理事長　北條秀衛様
川崎市アートセンター副館長　一色寿好様
第3Gガバナー補佐　鈴木憲治

＜北條様よりご挨拶＞

10月31日（水）にオープンします川崎市アートセンター副館長の一色共々参りました。どうぞ宜しくお願い致します。

昭和音大が移転してきたことや、映画学校があることなどから、この麻生区が芸術のまちということで今大きく発展をしている中で、市としましても責務を担うということで、小さいながらも芝居のできる劇場と、名画座のような映画館の設備をもつアートセンターをオープンさせました。名前は公募しまして「アルテリオ」と決まりました。芸術のアルトと、百合のリリーを合わせた造語です。アルテリオ小劇場は約200名、アルテリオ映像館は110名を収容することができます。新百合の街づくりにお役に立てれば良いと思っております。また、3月までは生涯学習財団が管理してました新百合21ホールにつきましても文化財団の管轄になりましたので、できるだけ生涯学習というよりは芸術に特化していこうと思っております。

川崎市アートセンターのほうでは、オープニング記念企画として『ピアノのはなし』『ワールド・トレード・センター』『越前竹人形』といったプログラムを用意しています。ほかにも無声映画や人形劇なども行います。映画につきましてもしんゆり映画祭とのコラボ企画や名画を上映していきますので、お時間のある方はぜひ一度足をお運びください。本日はどうもありがとうございました。

＜会長報告＞　佐々木会長

先に臨時の理事会のご報告をさせていただきます。

・青少年交換留学生マリウス君の件
数年前に交換留学生として迎えていたマリウス君が日本に来ています。明日、昼食会を行いますので参加希望の方は申し出てください。

・市川名誉会員の件
お見舞いに行くことが理事会で決まりました。

以下、会長報告です。

第1422回	11月 6日	ガバナー公式訪問	亀ヶ谷邦博ガバナー
第1423回	11月13日	クラブフォーラム③	
第1424回	11月17日	移動例会	地区大会